

様々な展示の試み

「画宴」

蔡國華作品展

普段の展覧会とは異なる独自の展示方法が試みられました。

コーナーに無造作に積み上げられた本の上に置かれた作品『独読』、壁二面に躍る『人物ドローイング』、天井の梁から何枚も平行に吊られた電車内のスケッチ画『通勤絵速』。どれも今までにない試みで来場者に新鮮な驚きを与えました。

「画宴」の様子はYouTubeでご覧いただけます。



「人物写生」展

モロッコ、ベトナム、バリなど世界各地で描かれた蔡國華氏の人物スケッチが展示されました。展示された作品を収めたパンフレットも「画空間」から初めて発行されました。ヒューマン・フロンティア・フォーラムのメンバーでもある大川印刷さんの協力で、原画にとても近い色を出すことが出来、画集としても楽しんでいただけます。ご希望の方はお問い合わせください。



▲「人物写生」パンフレット ¥1,200



「アートコミュニケーション」

(第四回)

ちょうどクリスマスということもあり、最終日にシンガーの遠藤雅美さんを迎えてミニコンサートも開催されました。絵の他に手作り洋品やインテリア小物がならぶ中で、ワインを片手に歌を楽しむ贅沢なひとときで2011年最後のイベントを締めくくりました。



人材経営の会「中国事情セミナー」

いが遅くまで続きました。

「中国事情セミナー」が「人材経営の会」で開催されました。メンバー企業の(株)天彦産業の海外推進部長、山川さんが、20余年に及ぶ現地事業経験に基づき、中国人の思想や気質からビジネス事情に至るまで幅広く話されました。中国人は面子が何より大事で、一度潰されるや積み上げてきた関係も即座に無に帰する／部品の現地調達難しさや未発達な電気・交通網／流出するノウハウ／法治国ならぬ人治国だ…等。中国ビジネスにおける多くの問題があげられました。

セミナー後の懇親会では、中華料理を囲みお酒を飲みながら、熱心な語り合

▼3月15日 人材経営の会「中国事情セミナー」



企業の女性リーダーが当社を訪問！

(株)奈良工業会主催の「女性活躍・人材マネジメント」研修会が、3月14日当社にて開催され、様々な企業の役職を持った女性リーダーが6社6名集まりました。人材部からの説明では、産休・育休制度が多くの関心を集め、当社での育休取得者の体験談についても活発な意見が交換されました。



▲女性リーダー研修会

あれから1年、高校生が社会人に

3月11日、東日本大震災より1年が経ちました。当社も震災後、被災地へ医薬品や自社製品、また、蔡國華氏の作品を刷ったアートクリアファイルを送らせていただきました。そのご縁から、岩手県の宮古商業高校より女子2名が東京支社に営業事務として4月に入社することになりました。新高卒の女子を採用するのは40年ぶりです。

震災から1年後の同日、NHK「明日へ」震災から1年(旅立ち・被災地の

卒業生」という番組で、その事情が放映されました。「若い人達は、大きな苦労の経験から心が深くなり、立派な社会人となって会社にも貢献してくれる。」被災地からの採用を決めた思いを栗原社長が語り、支社メンバーと新高卒2人のいきいきとしたやり取りも登場しました。



▲2012年3月11日(日)NHK放映「明日へ～震災から1年～(旅立ち・被災地の卒業生)」



▲2月17日、入社前懇親会

蔡國華氏の作品を我が家に迎えて

——菊竹広子さん

私の娘が嫁いだことが縁で蔡國華画伯の絵との出会いが始まりました。最初に個展を紹介され観に行った時の衝撃は今でも覚えています。外国人のアーティストがジャズを演奏している絵なのですが、観ているだけでビートの効いた音楽が流れ出ているように感じました。なんとかその絵を手に入れることができ、我が家でお客様に感動を与えています。

次の個展で『老人とネコ』の大作に出会いました。この絵は「月刊美術」という本に掲載されるほどの力作ですが、とりわけ猫とお酒の大好きな私は毎日眺められたらという願望から絵を譲っていただきました。猫と酒瓶を抱えている老人は、生きてきた歴史まで描きこんでいるようで毎日この絵で癒されています。

上海に生まれ日本に制作の場を持ち、オーストラリアに家庭を築いていらっしゃるグローバルな蔡画伯から世界へ向けてエネルギーを発信する次なる絵を期待してやまないのです。



▲菊竹広子さん

読賣新聞・日経新聞に掲載

「女性の両立支援、産休・育休や育児支援などの、当社の制度や運用の様子が、読賣新聞1月31日の夕刊に掲載されました。

「130万の壁補助制度」(パート社員)の年収が130万円以上に達すると社会保険料の分だけ手取りが減る分を、会社が時給に上乗せする当社独自の制度)が、「パート社員の働き方」の面で注目され、日経新聞3月13日の夕刊に掲載されました。



▲読賣新聞(夕刊5面)掲載記事2012年1月31日



▲日経新聞(夕刊9面)掲載記事 2012年3月13日

KURILON Work Shop News

クリロン ワークショップ だより Message



No. **07**
2012.4



休日の午後（セゴビア・スペイン） 蔡國華

Information



蔡國華 洋画展

会期／2012年4月18日(水)～24日(火)
会場／日本橋三越本店本館 6 階美術特選画廊〈最終日は午後4時閉場〉

至福の笑みを浮かべ酔いしれる初老の男や洒落たメロディを奏でる哀愁のジャズメン、
日々を懸命に生きながらひと時の愉しみを豊かに味わう…
蔡國華氏の描く人物はどこか私たちの姿を投影したかのような親しみがあります。
三越初個展となる今回は他に幻想的な花、風景なども含め、意欲作 30 余点を一堂に展覧いたします。
感動をまっすぐ新鮮に封じ込めた情熱の発露を、どうぞご堪能ください。



MITSUKOSHI

日本橋本店
<http://www.mitsukoshi.co.jp>

営業時間／午前10時—午後7時。
本館・新館の地階から3階は午後8時まで。
新館9・10階レストランは午前11時—午後10時。

103-8001 東京都中央区日本橋室町1-4-1 / 電話03-3241-3311

三越の美術

検索

<http://www.mitsukoshi.co.jp/art>

WEB サイト「三越アートライブラリー」にて出品作品の画像を公開中です。上記のURL からお入りください。

画空間・蔡國華作品展「祈り」

会期：2012年4月23日(月)～28日(土)
12：00～18：00

場所：クリロンワークショップ画空間
104-0061 東京都中央区銀座 2-11-18 銀座小林ビル 3F
Tel.03 - 3546 - 3377



ユーザーの声をフィルムに表現する

クリロン化成株式会社

<http://www.kurilon.co.jp/>

心が豊かであるために・・・
KURILON Work Shop
<http://www.kurilonworkshop.com/>